

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年8月5日
【事業年度】	第50期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）
【会社名】	株式会社ゼンリン
【英訳名】	ZENRIN CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 高山善司
【本店の所在の場所】	福岡県北九州市小倉北区室町一丁目1番1号
【電話番号】	093(592)9050（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 市川雅久
【最寄りの連絡場所】	福岡県北九州市小倉北区室町一丁目1番1号
【電話番号】	093(592)9050（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 市川雅久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 証券会員制法人福岡証券取引所 （福岡市中央区天神二丁目14番2号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年6月18日に提出いたしました第50期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）有価証券報告書の記載内容の一部に誤りがありました。

具体的には、連結子会社株式の評価損に係る連結処理の誤りにより、連結損益計算書において、少数株主損失が174百万円過大に計上された結果、当期純利益が同額過大に計上されておりました。また、連結貸借対照表において利益剰余金が同額過大に、少数株主持分が同額過少に計上されておりました。

以上の誤りに係る該当箇所を訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所につきましては、XBRLの訂正も行いましたので、併せて訂正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 経営成績の分析

(3) 財政状態についての分析

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

連結損益計算書

連結株主資本等変動計算書

注記事項

(1) 株当たり情報)

(2) その他

3【訂正箇所】

訂正箇所は_線で示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから上記の訂正事項については、訂正後のみを記載しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

回次 決算年月	第46期 平成18年3月	第47期 平成19年3月	第48期 平成20年3月	第49期 平成21年3月	第50期 平成22年3月
売上高 (百万円)	49,006	51,278	52,649	49,936	51,747
経常利益 (百万円)	5,203	5,830	6,306	3,685	3,317
当期純利益 (百万円)	4,104	3,388	3,666	2,044	<u>1,426</u>
純資産額 (百万円)	31,241	32,347	33,834	33,213	34,164
総資産額 (百万円)	51,915	51,742	50,468	48,574	50,541
1株当たり純資産額	822円37銭	850円23銭	894円76銭	891円03銭	<u>905円91銭</u>
1株当たり当期純利益	105円33銭	90円13銭	98円28銭	55円61銭	<u>39円18銭</u>
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
自己資本比率 (%)	60.2	61.6	65.5	66.8	<u>65.3</u>
自己資本利益率 (%)	14.2	10.7	11.3	6.2	<u>4.4</u>
株価収益率 (倍)	32.8	35.1	21.0	19.0	<u>28.6</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	7,973	7,632	6,376	5,320	5,834
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,061	2,979	2,482	2,150	2,570
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	4,936	4,908	3,495	2,485	1,861
現金及び現金同等物の 期末残高 (百万円)	5,207	4,981	5,346	5,833	7,302
従業員数 〔外、正社員以外の 平均雇用者数〕 (人)	3,151 〔1,133〕	3,084 〔1,118〕	2,996 〔1,088〕	2,948 〔998〕	3,044 〔968〕

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を記載しております。

4 純資産額の算定にあたり、第47期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

(省略)

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

当連結会計年度におけるわが国経済は、追加経済対策などの効果により個人消費については持ち直しの動きがみられ、企業の設備投資についても下げ止まりの様相を呈しつつありますが、依然、デフレ進行による景気悪化や雇用情勢の悪化が懸念されるなど不透明感の強い景況が続いております。

このような環境の中、当連結会計年度の業績は、新たに連結対象とした子会社の寄与によりその他事業の売上が増加し、取引先へのデータの提供方法を変更したことによる地図データベース関連事業の売上減少を吸収して、売上高は51,747百万円（前連結会計年度比1,811百万円増加、3.6%増）となりました。

損益面では、地図データベース整備費用の会計処理方法の変更やその他事業における在庫見直しなどにより売上原価が増加したことで、営業利益は3,153百万円（前連結会計年度比135百万円減少、4.1%減）、経常利益は3,317百万円（前連結会計年度比367百万円減少、10.0%減）となりました。当期純利益は、連結子会社である㈱ゼンリンプロモののれんの減損などを特別損失に計上いたしました結果、1,426百万円（前連結会計年度比617百万円減少、30.2%減）となりました。

なお、当期純利益が前期に比べ減少した理由といたしましては、前期、特別利益に投資先の事業再編に伴う投資有価証券売却益を計上しておりました影響等によるものであります。

（省略）

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（省略）

(2) 経営成績の分析

（省略）

少数株主損益

少数株主損益は、前連結会計年度の31百万円の少数株主利益から310百万円減少し279百万円の少数株主損失となりました。減少の主な要因は、外部株主が存在する連結子会社の当期純損失によるものであります。

当期純利益

当期純利益は、前連結会計年度の2,044百万円から617百万円（30.2%）減少し1,426百万円となりました。その結果、1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の55.61円から16.43円減少し39.18円となり、自己資本利益率（ROE）も前連結会計年度の6.2%から1.8ポイント低下し4.4%となりました。

(3) 財政状態についての分析

（省略）

株主資本

株主資本は、前連結会計年度末に比べ、387百万円（1.2%）増加し33,198百万円となりました。利益剰余金は剰余金の配当により1,037百万円減少したものの、当期純利益を1,426百万円計上したことにより、前連結会計年度末に比べ388百万円増加し16,946百万円となりました。

少数株主持分

少数株主持分は、外部株主が存在する連結子会社において純資産が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ409百万円増加し1,176百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の自己資本比率は前連結会計年度末の66.8%から1.5ポイント減少し65.3%、1株当たり純資産額は891.03円から14.88円増加し905.91円となりました。

（省略）

第5【経理の状況】

(省略)

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,847	1 7,471
受取手形及び売掛金	10,113	11,251
有価証券	2,051	54
たな卸資産	3 2,131	3 1,297
繰延税金資産	2,113	2,345
その他	624	571
貸倒引当金	48	83
流動資産合計	20,834	22,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,672	4,553
機械装置及び運搬具(純額)	111	110
土地	8,326	8,348
リース資産(純額)	1,590	1,320
その他(純額)	524	456
有形固定資産合計	4 15,226	4 14,789
無形固定資産		
のれん	-	499
ソフトウェア	5,296	5,484
ソフトウェア仮勘定	1,352	1,078
リース資産	76	49
その他	95	2
無形固定資産合計	6,820	7,114
投資その他の資産		
投資有価証券	2 2,284	2 2,369
繰延税金資産	1,944	1,812
その他	1,658	2 1,842
貸倒引当金	193	294
投資その他の資産合計	5,693	5,729
固定資産合計	27,740	27,633
資産合計	48,574	50,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,643	1,774
短期借入金	2,440	2,240
リース債務	659	519
未払費用	2,991	3,467
未払法人税等	971	1,463
役員賞与引当金	55	114
その他	1,891	2,273
流動負債合計	10,653	11,852
固定負債		
長期借入金	1,459	1,199
リース債務	1,052	911
繰延税金負債	5	3
退職給付引当金	1,878	1,748
役員退職慰労引当金	236	233
その他	74	428
固定負債合計	4,707	4,525
負債合計	15,360	16,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,557	6,557
資本剰余金	13,111	13,111
利益剰余金	16,557	16,946
自己株式	3,415	3,416
株主資本合計	32,811	33,198
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	200	63
為替換算調整勘定	163	147
評価・換算差額等合計	364	211
少数株主持分	767	1,176
純資産合計	33,213	34,164
負債純資産合計	48,574	50,541

【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
売上高		49,936		51,747
売上原価		28,187		30,879
売上総利益		21,748		20,868
販売費及び一般管理費	1	18,459	1	17,714
営業利益		3,289		3,153
営業外収益				
受取利息		28		19
受取配当金		65		65
不動産賃貸料		159		149
作業くず売却益		41		29
為替差益		83		-
その他		161		163
営業外収益合計		538		426
営業外費用				
支払利息		68		55
貸与資産減価償却費		27		24
敷金契約解約損		25		14
デリバティブ評価損		-		78
為替差損		-		68
その他		21		21
営業外費用合計		142		262
経常利益		3,685		3,317
特別利益				
持分変動利益		-		29
固定資産売却益		-	3	1
投資有価証券売却益		610		4
退職給付信託設定益		98		-
特別利益合計		709		35
特別損失				
固定資産除売却損	4	69	4	165
減損損失		-	5	218
投資有価証券評価損		68		99
ゴルフ会員権評価損		5		12
事務所移転費用		-		52
特別退職金	6	40		-
特別損失合計		184		547
税金等調整前当期純利益		4,209		2,805
法人税、住民税及び事業税		1,573		1,884
法人税等調整額		560		226
法人税等合計		2,134		1,658
少数株主利益又は少数株主損失()		31		279
当期純利益		2,044		1,426

【連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	6,557	6,557
当期末残高	6,557	6,557
資本剰余金		
前期末残高	13,112	13,111
当期変動額		
自己株式の処分	1	0
当期変動額合計	1	0
当期末残高	13,111	13,111
利益剰余金		
前期末残高	15,527	16,557
当期変動額		
剰余金の配当	1,014	1,037
当期純利益	2,044	1,426
当期変動額合計	1,030	388
当期末残高	16,557	16,946
自己株式		
前期末残高	2,815	3,415
当期変動額		
自己株式の取得	602	1
自己株式の処分	2	0
当期変動額合計	600	1
当期末残高	3,415	3,416
株主資本合計		
前期末残高	32,382	32,811
当期変動額		
剰余金の配当	1,014	1,037
当期純利益	2,044	1,426
自己株式の取得	602	1
自己株式の処分	1	0
当期変動額合計	428	387
当期末残高	32,811	33,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	574	200
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	775	136
当期変動額合計	775	136
当期末残高	200	63
為替換算調整勘定		
前期末残高	117	163
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	281	16
当期変動額合計	281	16
当期末残高	163	147
評価・換算差額等合計		
前期末残高	692	364
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,056	153
当期変動額合計	1,056	153
当期末残高	364	211
少数株主持分		
前期末残高	759	767
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7	409
当期変動額合計	7	409
当期末残高	767	1,176
純資産合計		
前期末残高	33,834	33,213
当期変動額		
剰余金の配当	1,014	1,037
当期純利益	2,044	1,426
自己株式の取得	602	1
自己株式の処分	1	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,049	563
当期変動額合計	620	950
当期末残高	33,213	34,164

(省略)

【注記事項】

(省略)

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	
1株当たり純資産額	891円03銭	1株当たり純資産額	905円91銭
1株当たり当期純利益	55円61銭	1株当たり当期純利益	39円18銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
当期純利益(百万円)	2,044	1,426
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(百万円)	2,044	1,426
普通株式の期中平均株式数(千株)	36,765	36,414

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	33,213	34,164
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	767	1,176
(うち少数株主持分)	(767)	(1,176)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	32,446	32,987
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(千株)	36,414	36,413

(省略)

(2)【その他】

当連結会計年度における四半期情報

	第1四半期 自平成21年4月1日 至平成21年6月30日	第2四半期 自平成21年7月1日 至平成21年9月30日	第3四半期 自平成21年10月1日 至平成21年12月31日	第4四半期 自平成22年1月1日 至平成22年3月31日
売上高(百万円)	10,212	13,377	13,007	15,150
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純 損失()(百万円)	815	1,222	611	1,787
四半期純利益 又は四半期純損失() (百万円)	612	739	269	1,030
1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純損 失()(円)	16.83	20.30	7.40	28.31

(省略)